

動労千葉

3.1~2

幕張車両センター

第2波ストライキ!

2・13 JR東日本本社抗議デモ



●不当な配転を止めよ!

JR千葉支社は、3月1日をもって幕張車両センター勤務の動労千葉組合役員2名の配転を強行しようとしています。動労千葉は、不当配転の撤回を求めて、幕張車両センターの全組合員が3月1日、2日と連続的なストライキを行います。

●外注化のために組合つぶし

JR東日本は、この間、動労千葉幕張支部の書記長、副支部長をはじめ次々と組合役員を強制配転を行っています。車両センターの業務を丸ごと外注化するための組合つぶしです。

コスト削減のために、車両の検査・修繕業務、構内運転業務の子会社に丸投外注化する。労働者を強制出向に駆り立て、非正規職化する。その結果、技術継承は断絶し安全が崩壊する。外注化が素晴らしいことなら、組合つぶしをやる必要などありません。声を上げられたら困ること、つまり鉄道業務を外注化することは、「偽装請負」でしか業務を回すことができないからです。だから昨年10月から阪急電鉄は委託を解消し、子会社の社員を直接雇用に切り替えたのです。

●労働者の誇りにかけて

JR会社の幹部は、鉄道の安全が崩壊し、後でそれが何百人の命を奪うことになろうが、労働者をどんなに酷い状態の中に突き落とすことになろうが関係ない。「コスト削減による利益」「株主価値」、そして自らの「出世」という「成果」だけが問題なのです。労働者は、油にまみれて列車を直し、その仕事に誇りをもって生きているのです。

最大の問題は、労働組合が、非正規職化・外注化にいかなる立場をとるかです。動労千葉は、ストライキで不当な配転、非正規職化・丸投げ外注化阻止を闘います。

動労千葉を支援する会

千葉市中央区要町2-8

TEL 043 (202) 7820 メール dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

労働者に絶望を強制し、 未来を奪った奴らに反撃を！



アウトソーシング=非正規職化

「外注化」=アウトソーシングは究極の合理化攻撃だ。JRを数百の子会社・孫会社に分割し、無数の労働者を非正規職に突き落とす攻撃だ。それがもたらすのは第二の尼崎事故である。

この20年余り、「民営化」「規制緩和」「子会社化」「アウトソーシング」……こうやって労働者が最底辺へと突き落とされてきたのだ。「ワーキングプア」「派遣切り」「貧困」……。こんな言葉を聞くのはもう沢山だ！ 人と人の社会的連帯を断ち切り、雇用・教育・医療・年金・社会保障、……全てを競争原理の中に叩き込んで、人が生きていく術を破壊した奴らを許すな！ 労働者に絶望を強制し、未来を奪った奴らに反撃を始める時だ。

労働組合の犯罪

労働者が置かれた酷い現実は、自然になったものでも、避けがたい必然だったわけでもない。民営化・規制緩和という国家をあげた攻撃の中で、労働組合幹部が屈服と変質を深め、その手先となることによってもたらされたのだ。それは労働組合の犯罪でもある。われわれは絶対にこの流れを断ち切ってみせる。

国鉄1047名解雇撤回！

国鉄1047名解雇撤回闘争は、全ての労働者の未来をかけた闘いだ。この間の「年度内決着」という民主党政権の動きは、どこから怒りの声が噴き出すかもしれない現実への恐怖を示すものであり、この闘いに始末をつけなければ、道州制=360万公務員労働者への首切りに突き進むこともできないというあせりを示すものだ。動労千葉は、国鉄分割・民営化攻撃に決着をつける日まで、解雇撤回を掲げて闘い続ける決意だ。



イラク反戦7周年全世界一斉デモ
国鉄1047名解雇撤回
—沖縄の怒りで
鳩山政権ぶつ飛ばせ！

3月20日（土）午後1時～代々木公園B地区
集会後デモ行進